

# 藤田真央

Mao FUJITA Mozart Piano Sonata Cycle 2

## モーツァルト ピアノ・ソナタ全曲演奏会

第2回 (全5回)

2021年 10/9 (土)

15:00開演(14:00開場)

三井住友海上 しらかわホール

第2回 限りない哀愁と苦悩

2. “Endless Sorrow and Suffering”

幻想曲(未完) ニ短調 K.397

Fantasie (unvollendet) d-moll K. 397

アダージョ ロ短調 K.540

Adagio h-moll K.540

ピアノ・ソナタ 第8番 イ短調 K.310

Piano Sonata No.9 a-moll K.310

ロンド イ短調 K.511

Rondo a-moll K.511

幻想曲 ハ短調 K.475

Fantasie c-moll K.475

ピアノ・ソナタ 第14番 ハ短調 K.457

Piano Sonata No.14 c-moll K.457

©EIICHI IKEDA

料金 > 全席指定 一般発売:2021年7月1日(木) S席5,500円 A席4,500円 [U25席]3,000円

チケットの  
お取扱い

● アイ・チケット 0570-00-5310  
clanago.com/i-ticket  
● しらかわホール 052-222-7117

● チケットぴあ <https://t.pia.jp>  
+ (Pコード:196-087)  
● 芸文プレイガイド 052-972-0430

● ローソンチケット <https://l-tike.com/>  
+ (Lコード:41428)  
● e+(イープラス) [eplus.jp](https://eplus.jp)

## Message



今年の春スタートした『モーツァルト:ピアノ・ソナタ全曲演奏会』

2回目「限りない哀愁と苦悩」では、モーツァルトの数少ない短調作品をまとめて演奏します。

短調の曲に込められたモーツァルトの想い・・・それはモーツァルト自身の苦悩なのか、音楽的挑戦の意味が込められているのか、言葉では表現しきれない、計り知れないものを感じます。もの哀しい曲調、見え隠れする半音階的進行が、よりいっそうその悲痛さや不安を増長させ、奥底の苦しみを訴えます。一方、短調の作品なのに長調で終わりを迎える曲(ピカルディ終止)もあり、苦悩からの解放、ふと差し込む明るさや希望を見出すこともあります。

現在のコロナ禍。全世界が大きな苦しみの中にあり、もがいている状況とも通ずる部分があり、表現の難しさに試行錯誤を重ねています。

清らかで、あたたかい雰囲気にも包まれた初回の演奏会とは異なり、今回のプログラムが私たちにどのように語りかけてくるのか、まだ想像すらできませんが、毎日モーツァルトと向き合う日々を大切に送っています。

藤田 真央

## Profile

藤田真央 (ピアノ) Mao FUJITA, Piano

2019年6月チャイコフスキー国際コンクールで第2位を受賞。審査員や聴衆から熱狂的に支持され、世界中に注目された。2017年には弱冠18歳で、第27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝。併せて「青年批評家賞」「聴衆賞」「現代曲賞」の特別賞を受賞。2016年には浜松国際ピアノアカデミーコンクールで第1位に輝くなど、国内外での受賞を重ねている。

2019/2020シーズンは、ゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管弦楽団と共演しロンドン・デビュー。THE TIMES紙で「藤田は素晴らしい表現力と趣味の良い感性を持っており、躍動的で雄弁な詩情と、深みのある解釈を持ちつつ、恐れを知らない大胆な表現ができる。」と大絶賛された他、ミュンヘン、ニューヨーク、モスクワ、サンクトペテルブルグ、ソウルなどでもデビュー。

2019年12月ゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管弦楽団日本公演で、急な代役としてチャイコフスキー:ピアノ協奏曲第2番を共演。初めての演奏にも関わらず、瑞々しい音色、豊かな抒情性、類まれな音楽センスで、多くの聴衆を魅了。指揮者やオーケストラからも讃辞を受けた。2020年8月～9月には、《藤田真央ピアノ・リサイタル日本ツアー》を全国10都市(12公演)で実施。各地で大きな反響を呼んだ。

これまでにルール音楽祭、ナントのラ・フォル・ジュルネに参加。2020年7月には、オンラインで開催されたヴェルビエ音楽祭のプログラム「ヴェルビエ・ジェネレーション～音楽祭が見つけた若き才能～」に抜擢され、リサイタルが世界中に配信された。

2020/2021シーズンは、ミュンヘン・フィルとの共演、ヴェルビエ音楽祭での《モーツァルト:ピアノ・ソナタ全曲演奏会(5回)》などに出演。ドイツ・グラモフォンとのプロジェクト“DG Stage”にも参加。国内では、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、札幌交響楽団などとの共演、各地でのリサイタルとともに、春からは3年5回にわたり行う《モーツァルト:ピアノ・ソナタ全曲演奏会》をスタートさせた。

1998年東京生まれ。東京音楽大学卒業。

ロームミュージックファンデーション奨学生。江副記念リクルート財団第49回奨学生。

2020年、有望な若手に贈られる「第21回ホテルオークラ音楽賞」「第30回出光音楽賞」を受賞した。

※U25はアイ・チケット(電話)のみの取扱いです。25歳以下で来場時に年齢確認します。  
(おひとり様1枚限り)

※車椅子のお客様はご購入前にアイ・チケットまで必ずお問合せください。

※入場料金には消費税が含まれております。

※やむを得ない事情でプログラム内容など変更になる場合がございますのでご了承ください。

※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。

新型コロナウイルス感染防止・来場者情報提供に関するお願い

※公演当日は、鑑賞中を含め、会場内では必ずマスクをご着用ください。

※発熱や体調不良の場合はご来場をお控えください。

検温の結果、入場をお断りする場合がございます。

※開場前の整列時など、社会的距離を確保されるよう、係員の指示に従ってください。

※購入時または当日ご来場の際にお預かりする個人情報は、行政機関と共有させていただきます場合がございます。

主催: CBCテレビ

協賛: 三井住友海上

お問合せ: CBCテレビ事業部 ☎ 052-241-8118 10:00~18:00(土・日・祝休み)